

突然の災害発生、ペットに「万が一」のことが起こったら…。ペットの命を守るための技術や知識を習得できるペットセーバーという資格があることをあなたはご存知ですか？ 今回からのWITH YOUではペットセーバーの資格について紹介。前編では、先日開催されたペットセーバー講習の様子をレポート！

災害からペットの命を守る 知識と技術を身につける！

地震、台風、大雨など、もしも災害が起こったら、まずは飼い主さん自身の安全を確保、その上で大切な家族であるペットの命を守るにはどうしたらいいのか？

そんな時に役に立つペットセーバーの資格を取得できる講習が、2021年7月25日に甲府市総合市民会館で開催されました。

約20名が集まった「ペットセーバー山梨甲府コース」。こちらの講習を開催したのが埼玉にあるペット防災救急研究会。講師は元消防職員で救急救命士である立岡氏が務めました。

講習を始める前に、グループになりまずは軽いレクリエーション。皆さんが笑顔になったところで、いよいよスタート。前半はペットセーバーバイスティック&アドヴァンス講習が開催されました。

ペット用酸素マスクを1台でも多くの消防車両に載せて、心肺停止や呼



参加者はぬいぐるみを使って、ペットを救う方法を実技で体験しました

吸困難になった動物を災害現場で助きたい、そんな熱い想いを講師が語るところから講習は始まりました。

日常生活におけるペットの心停止や呼吸停止への対応方法をスライドを使いながら説明。獣医師に引き継ぐまでの重要なポイントを解説する講師の言葉に熱心に耳を傾ける参加者の皆さん。

説明が終わると、すぐに実技タイムへ。胸部圧迫や人工呼吸法などを、感染予防手袋を付け、ぬいぐるみを使いながら参加者が実技で体験。タクシーと獣医師に電話することから始まり、ペットに声掛けしながら、獣医師に引き渡すまでの対応方法をしっかりと学びました。

その後も、喉にものが詰まった時の気道異物除去法、包帯を使つての止血法などを実技で体験。

後半ではペットセーバー(認定)講習を開催。自然災害発生時(地震、水害、噴火)などに遭遇した場合に、自分自身とペットを守るための知識と技術を身につけるための講習が行われました。

地震、洪水などの災害予測シミュレーション訓練として参加者はグループにな



認定証を手に笑顔を見せる参加の皆さん。アットホームな雰囲気の中、有意義な時間を過ごしました！

り、災害について話し合い、発表。各グループの意見を聞きつつ、講師が重要なポイントを細かく説明。最後は、犬捕獲のためのロープワークを実際にロープを使いながら学びました。

ペットセーバーはいざというときに、大切なペットの命を守るための知識を得られる資格で講習修了者には認定証を授与。ペットを守るための技術を実技で体験しながら学ぶことはもちろん、飼い主さん自身の災害に対する意識も確実に高まった有意義な講習になりました。

次回、山梨県での開催は、2022年の1月30日(日)に決定。場所等の詳細はホームページでご確認ください。後編では、ペット防災救急研究会の代表で今回の講師も務めた立岡氏にお話を伺います。(続く)

ペットセーバー講習のお申込みはHPから！

「ペット防災救急研究会」

ペットセーバー資格取得講習会の開催、ペットに関する救急・防災グッズの開発販売、ペットに関する相談(救急・防災・イベント救護等)

事務所：埼玉オフィス(加須市)・青森サテライトオフィス(弘前市)

TEL.080-3327-9119

<https://dogcat.bosai-firstaid.com>

